

【質疑応答】（敬称略）

質問者 1：各自治体の避難計画には不適切なところがあるということだが、具体的にはどのようなことなのか。

講師（設楽）：避難計画の中には、公共が主導しないことを前提とするものもあると聞いた。

質問者 2：復興についての実感はどのくらいあるのか。

講師（小山）：道路などは以前のように復旧しているが、バスは平日のみの運行、また本数が少なく利用しにくい状況である地域がある。

講師（設楽）：復興は進んでいるが、地域間格差が大きく福島県内でも格差がある。特に沿岸部は非常に遅れている。また、代替交通である BRT においては、低床バスであるにもかかわらず、車椅子使用者は 2 日前に連絡をしなければ利用できない状況である。

質問者 3：地域交通については、地域住民で支えていくことが重要だと思うがいかがか。

講師（小山）：現状のバスは、利用したいときに時間が合わず利用できない。今後は、地域唯一の公共交通機関であるバスの運行継続、障害者も含めた利用者が利用しやすい交通環境をめざし、地域住民と連携しながら活動していきたいと思う。

講師（設楽）：地方において障害者には何らかの移動支援は必要である。特に、仮設住宅に暮らす障害者の移動は未だに苦労している。

以上